

令和元年8月10日

関係チーム各位

福岡県小学生バレーボール連盟

熱中症対策について

時下、本連盟加盟チーム各位におかれましては、ますますご清栄のことと拝察致します。

今夏も猛暑を迎え、連日「熱中症」に関わる報道が相次ぎ、小学生バレーボールの指導に関わる私たちにとっても、非常に憂慮すべき事態となっています。

このような状況の中、来る8月24日（土）・25日（日）に「麦のいしばしカップ第36回福岡県バレーボール小学生大会」を北九州市で開催するにあたり、以下のような点に配慮しつつ大会を運営し、子どもたちの「熱中症予防」に努めたいと思いますので、関係各位のご理解とご協力をお願い致します。

浅生スポーツセンター体育館

- 空調専用の新しい体育館の為、アリーナにも空調が使用されます。

的場池・八幡東・小倉南・小倉北・若松体育館

- アリーナは、開放できる窓・扉をすべて全開にし、カーテンも可能な限り開けた状態で競技を行う。（**ボールの見にくさより子どもの安全を優先する**）
- 会議室・介護室等にエアコンを入れ開放するが、体調不良者の介護目的の為、場所取りや、食事休憩での使用はできません。
- ※ 体育館ごとに利用できる部屋が異なります。詳細は、会場での監督会議で確認ください。

大谷小・戸畑中央小・大原小・黒崎中央小・深町小・赤崎小・星ヶ丘小・枝光台中

- アリーナは、開放できる窓・扉をすべて全開にし、カーテンも可能な限り開けた状態で競技を行う。（**ボールの見にくさより子どもの安全を優先する**）

各チーム・各家庭で

- 睡眠不足は、熱中症発症のリスクを高めると言われます。
前日の睡眠時間を十分に確保すること、朝食をしっかりとること、
早めの水分補給・休養など「**子どもの健康第一**」をお願いします。
- 濡れタオルを凍らせたもの（冷凍タオル）などをベンチに持ち込むためのクーラーボックスの使用を許可しますが、水漏れなどの対策をお願いします。

大会運営にあたって

- テクニカルタイムアウトを2回/セット（7点・14点）とし、十分な水分補給と冷凍タオル等を使ったクールダウンの時間を確保する。